

前期を振り返り、後期に臨む。



コーラスコンクール(7月24日)



体験入学 生徒会質問コーナー(7月30日)



カンボジアスタディツアー結団式(8月3日)



弓道部 林さん インターハイ7位入賞(8月2日)



水泳部 山田さん 国スポ7位入賞(9月12日)

前期の生徒のみなさんの活躍

本年度も4月から半年が過ぎました。1年生は入学後、新しい環境の中でよく頑張りました。3年生は、風越祭やコーラスコンクール、クラスマッチ等を成功させ、部活動でも1、2年生とともに、大会や発表会、展覧会で日頃の活動の成果を披露しました。みなさんにとって高校生活は、楽しいことだけでなく、悩みや将来への不安もあると思いますが、様々な経験や人との出会いを通して、自分自身を知り、自己の進路を考え、人や社会にどう貢献できるかを考えてほしいと思います。また、苦しくなったらぜひ信頼できる人に心のうちを話してください。

本年度前期、様々な場面で皆さんの活躍を見ました。部活動では、緊張感の中、必死にプレーする姿を、日頃の活動でも、朝や放課後に、仲間と励ましあいながら地道に練習する姿がありました。そのような中、北信越大会に本校の代表として、弓道部、水泳部、ソフトテニス部の皆さんが出場し、インターハイでは弓道部3年の林さんが7位入賞、あおり国民スポーツ大会の水泳競技では1年の山田さんが少年女子Bで7位という素晴らしい成績を挙げました。

文化系クラブの皆さんも、展覧会やコンテストなどの発表の場を通して、他校の人たちの作品を見たり、審査員や来場した方々から感想や意見を聞いたりして、多くを学んだと思います。

生徒会活動では、風越祭が雨のために1日休校となりましたが、工夫を凝らして、多くの方々に楽しんでもらえました。コーラスコンクールの皆さんの発表も素晴らしかったですし、先日は、千葉豪雨災害の募金活動にも役員中心に取り組んでくれました。来月は3年生の体育委員最後の仕事となるクラスマッチも予定されています。

校外活動にも多くの皆さんが参加しています。医療職体験や地域の様々なボランティア活動、飯田市主催のスタディツアーやワークショップに参加した人たちもいますし、学校紹介以外にも、地域のお祭りや文化・芸能活動などで地域に貢献している人たちもいて、とても頼もしく思います。

この夏もたいへんな猛暑でした。家で畑や田んぼの手伝いをしている人はわかると思いますが、草の成長の速さが尋常でなく、草刈りにたいへん労力がかかるようになりました。そのような中で、本校の校用業務員の方々が、いつもこまめに敷地内の草刈りや植木の剪定をやっていただき、とても助かっています。6月と7月のクマの目撃情報に際しては、近隣の住民の方が、本校通学路付近の草刈りをしてくださいました。目立たなくても、人知れず何かに取り組んでいる人がいることも、忘れないようにしたいものです。皆さんの身近にもそのような人がいるのではないのでしょうか？



書道部 下條道の駅 書道パフォーマンス(8/22)



吹奏楽部 上郷公民館 音楽祭(9月 6 日)



2年平和学習 被爆者石原さんのお話 (9/3)



ダンス部 かがやきフェスティバル(9月6日)



生徒会 千葉豪雨 募金活動(9 月 16 日)



華道部 花の甲子園 東海大会3位入賞(9/12)

時間や手間がかかっても過程(プロセス)を大切に。

さて先日、これまで多くの数学者が取り組んで解決できなかった数学の未解決問題を、AIが解いたというニュースがありました。驚きとともにAIの進歩を肯定的に受けとめた人も多かったと思います。しかしこれは、手放しで喜ぶことができないもののようです。数学の未解決問題は、解決することが確かに目的なのですが、その過程で数多くの数学者が試行錯誤し、新たな洞察を得たり、理論が磨かれたり、数学そのものについての理解が深まったりすることが実は重要で、AIによる解決は、そうした大切な副産物が失われてしまう危険があるということです。

昨年「なぜ働いていると本が読めなくなるのか」という本が話題になりました。その本によると、日本人の半数近くが、仕事や家庭が忙しくて本を読んでいる暇がないということでした。確かに本を読むことは一定の時間がかかりますし、ネット検索と違って、求めていることが瞬時に手に入るとは限りません。

近年、本に限らず様々な情報がデジタル化され、ネット上で共有され、検索すればすぐに目的の情報が手に入るようになりました。しかし、現代の私たちは、その便利さと簡便さに慣れすぎてしまって、すぐ答えを得ることが当然のこととってはいいないでしょうか。じっくりと時間や手間をかけるという、実は大切なプロセスに耐えられなくなっているはいないでしょうか。

検索して答えを得ることすべてを否定するものではありません。しかし、本当に大切なこと、たとえば進路選択や、教科学習、スポーツや文化芸術活動、さらに「生きるとは」といった哲学的なことについては、じっくりと時間をかけて考え、試行錯誤し、一見関係なかったり無駄だと思えたりすることも排除せず、時間をかけて自分のものにしていける地道な努力が必要です。

3年生は、これから進路実現に向けて準備が本格化します。朝や放課後に補習授業に参加したり、進路学習室や図書館、HR教室等で勉強したりする姿が見られるようになりました。模擬試験も増えてきました。小論文や面接指導も始まっています。しっかり準備をして、先生のアドバイスも聞き、仲間と励ましあいながら頑張ってもらいたいと思います。

2年生は、先日、修学旅行の事前学習として、広島市の被爆者の方からお話を聴きました。戦後81年が経ちますが、戦争体験者の話を聞く機会はまだまだ数多くあります。最近、帰還兵士のPTSD(心的外傷後ストレス障害)の話題が、戦後 81 年を経て、ようやく取り上げられるようになってきたそうです。

1年生は、学校生活にも慣れ、学業や部活動、進路選択にじっくり取り組む時期です。来週の月曜日は、2年生と合同で大学模擬講義を受けます。また 11 月には大学見学、12 月には職業学習が予定されています。各行事の後には、しっかりと振り返りをして、自分の言葉で感じたこと、考えたことを記録に残していくことが大切です。

最後に2点連絡です。

来月から、普通教室棟の大規模中間改修が始まります。2年間にわたって、順次教室と廊下を改修していきます。一時的に教室が使えなくなり別の教室でHRや授業をしてもらうことが出てきますが、理解をお願いします。

2点目は、今年に入って大雨による休校がすでに3日となっています。先日連絡しましたが、休校時はオンラインでの授業や課題配信を行いますので、その対応がとれるように各自端末の持ち帰り等準備をしておいてください。また、大雨や土砂災害等に際しては、自治体等から出される警報にも注意して、まず自分の身を守ることを優先してください。それによる欠席や遅刻は公欠扱いとしますので、後日担任の先生に申し出てください。